

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第14号
平成24年3月

東日本大震災より、一年が経過しました。
今一度、日頃の防災対策を再確認して災害に備えましょう。

家族で防災会議

災害はある日突然起こります。でも、日ごろから災害に対する備えや災害時の対処方法を身につけることで被害を軽減することができます。いざというときに備え、落ち着いた行動ができるよう家族防災会議を開いて、話し合ってみましょう。

①家族一人ひとりの役割分担

日頃の防災の役割と、災害が起きた時の役割を決める。

(1) 火の始末 (2) 出口の確保 (3) 非常持出品の確認 (4) 隣近所への連絡

②家屋の危険箇所チェック

家の内外の安全対策

(1) 家の中に空間を作る (2) 家具の転倒防止 (3) 安全な避難経路
(4) 窓ガラス (5) 屋根、ブロック塀、プロパンガス等



③災害時の連絡方法や避難場所

災害時、家族が離ればなれになったときの連絡方法や避難場所を確認しておく。

(1) NTT災害用伝言ダイヤル (2) 学校や職場との連絡方法
(3) 一時避難場所、二時避難場所(家族の集合場所)



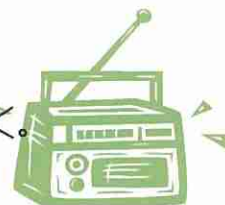
④津波からの避難について

気象庁の津波予報がだされるのに、現在の所、早くても地震後5分程度の時間がかかります。

地震の大きいゆれを感じたら、海岸に近いところに居る人は、とりあえず安全な高台に避難することが大切です。その後、津波の情報を確認して、さらに避難を続けるか、元に戻るかを判断してください。

⑤災害時の情報入手方法

ラジオや防災無線など、正確な災害情報を入手できる手段を用意しておく。



⑥非常持出品

日頃からの備えが必要。避難する時、持ち出す最小限の必需品を整理して、分かりやすい場所に置いてあるかどうか。賞味期限は大丈夫か確認しておく。

来館者紹介

1月、2月 見学団体

東和地区民生委員
橘地区民生委員
山陽小野田市厚狭地区自治会協議会
岡山県笠岡市議会事務局
山陽小野田市出合地区自治会協議会
橘地区自治会連絡協議会
熊毛高水地区社会福祉協議会
鹿野地区社会福祉協議会
周南市遠石地区社会福祉協議会

の方々が来館されました。

山口市小郡区域区長協議会
(出前講座)



今号は、予定を変更して家族会議について記載しましたので、次号は予定していました非常持出品チェック表などについて記載したいと思います。
引き続きよろしくお願いいたします。